

視点を、変える。解決を、超える。

2024年問題を共に超える

荷主企業に与える影響

okamura

2024年問題 各業界の反応	03
荷主企業に与える影響	04
2024年 変化への捉え方	05
オカムラの視点	06
トータルマテハンソリューションの提案	07
物流システムショールーム[ルクス]の紹介	08

2024年問題 各業界の反応

2024年4月より適用される「働き方改革関連法」によりトラックドライバーの働き方が変わる。
これは単にトラックドライバーの働く環境が改善されるということにとどまらず、
運送会社や荷主企業など物流業界全体に影響を及ぼす。

トラックドライバー

概ね好意的な反応

- これまで荷主、物流事業者からの理不尽な要求、要望が多すぎた。
- 賃金の適正化の視点からも当然。
- △ 時短などにより賃金が逆に減少するリスクがあるのが気になる。

トラック運送会社

賛否両論

- 少子高齢化や3Kイメージの定着などで若年層の労働力が不足しているので働き方改革関連法施行は仕方がない。
- △ それによって荷主が離れるリスクや少ないドライバーで回すのが難しくなる。
- △ 人件費もこれまでのやり方では負担が大きくなる。

荷主企業

概ね困惑

- △ 積載率の高いバラ積みでは対応できなくなったり、荷積み、荷卸しなどのコストもかかる。
- △ タイムリーな輸配送や長距離輸送などに支障が出てくる可能性も高い。
- △ 物流コストの負担とオペレーションや拠点の見直しに多大な負担を強いられる。

荷主企業に与える影響

01 輸配送コストの再検討

- 人件費や運送費の全体で約10～25%のコスト増※を覚悟する必要がある。

02 物流ネットワーク及び物流システムの再構築

• 輸送距離の制約

トラックドライバーの労働時間・拘束時間が減少することで従来と同じレベルでの長距離輸送が難しくなる。

• 荷待ち時間の削減

時間外輸送におけるドライバーの割増賃金や労働時間の変更に対応するため、倉庫側の荷待ち時間を減らす必要がある。
荷待ち時間を減らすためには集荷受付締切時間の前倒しや倉庫内の自動化などを行っていく必要がある。

• 荷主企業の出荷 / 納品体制の再構築

物流事業者側の制約を前提に荷主企業は出荷・納品スケジュールの見直しが必要になるが、倉庫も人手不足のためこちらでも自動化や省人化の体制づくりが必要になる。

※出典：(公社)全日本トラック協会「労働関係法令が改正されました」

2024年問題 変化への捉え方

2024年問題は荷主企業様にとって大きなターニングポイント。



これを「危機」ではなく「好機」とポジティブに捉え、現場環境の改善や高度な物流体制の構築をすることでビジネスの拡大・成長に繋がる。



今までと同じ体制で進んでいくか、
これからの時代に合わせた新しい体制づくりをしていくかを決断するとき。

オカムラの視点

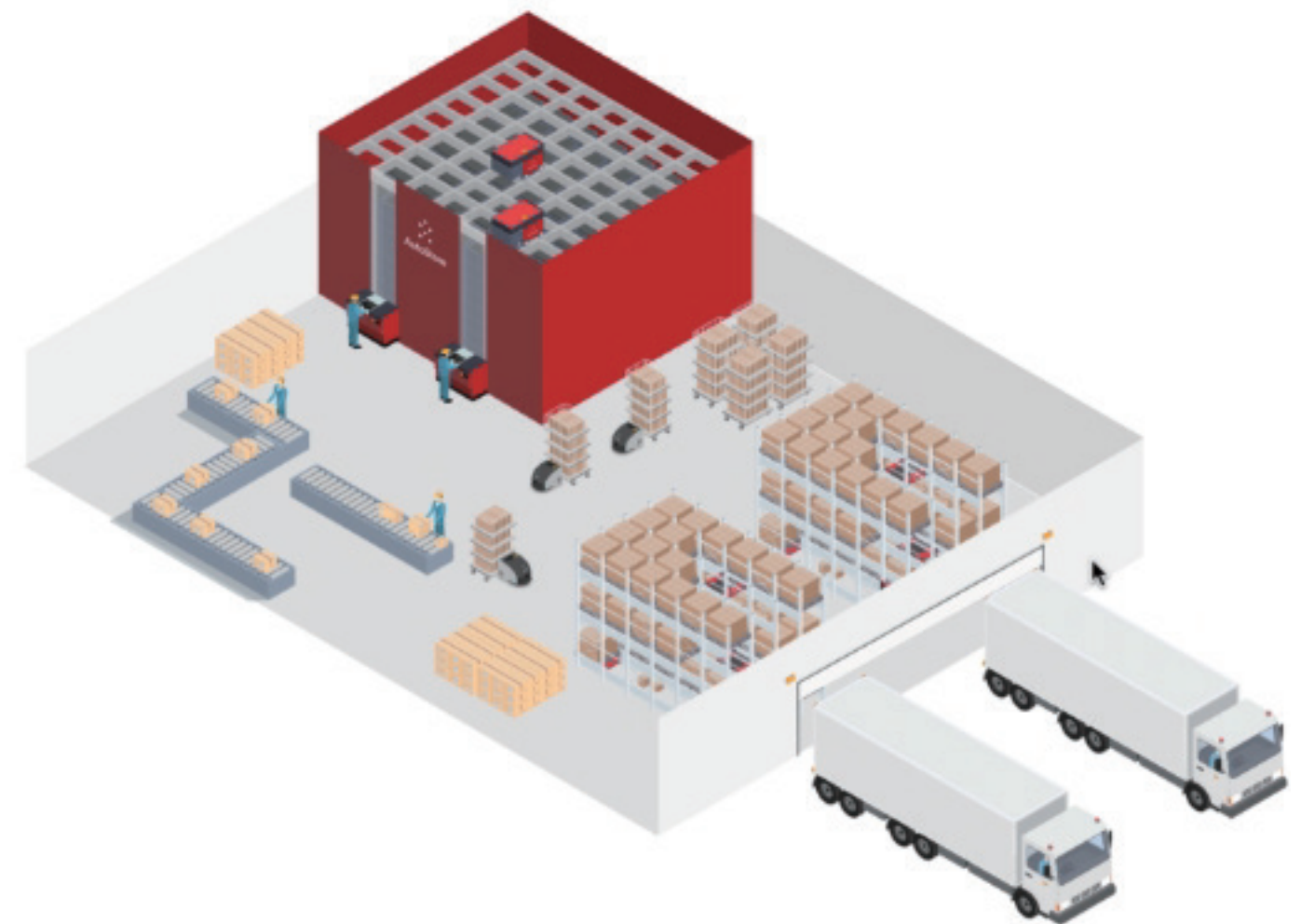
新しい体制作りを進めていく中で
物流DXによる効率化は欠かせないものになる。

運送会社側としては、
「効率的な労務管理を実現しやすい運行管理システムの導入や利用を拡大する」や
「トラック予約・受付システムなど、拠点運営側が用意するサービスを積極利用する」
などといった考え方がとても増えてきている。

しかし物流DXなどの
物流デジタルプラットフォームの構築・活用だけでは、
表面的な2024年問題対策となってしまう。

根本的に解決するためには物流DXも行い、
荷役分離や荷待ち時間の短縮、
標準化や平準化に取り組む必要がある。

そのためには、**倉庫全体のフィジカルを強く**しなければいけない。



トータルマテハンソリューションの提案

オカムラは顧客の物流課題に対して、
イントラロジスティクスのハードウェアからソフトウェアまで
ワンストップでトータルサポートできる強みを活かし
これからの持続可能な物流システムや物流ネットワークの構築をお手伝いします！

保 管



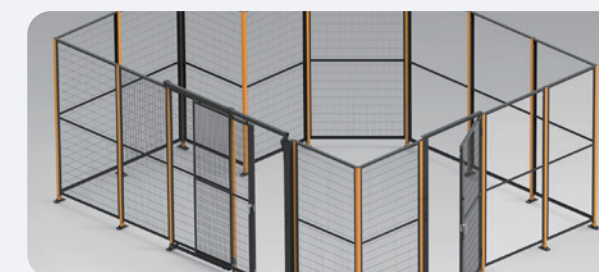
搬送・仕分け



ピッキング



検品・梱包ほか



物流システムショールーム[ルクス]の紹介

Logistics (物流) × UX (ユーザー体験)

物流システムショールーム「LUX(ルクス)」は
実際に動く製品を体感・体験して、
新たなソリューションを発見していく**創造的体験型のショールーム**。



機種選定の参考にしたい

作業性や能力を検証したい

製品規模を確認したい

運用イメージを掴みたい

ショールームは完全予約制となっております。
見学をご希望の際は、担当者または下記営業窓口までお問い合わせください。

定例見学会も開催中

初めての方も
ご見学可能！



開催日やご予約については、下記URLまたはQRからご確認いただけます。

ご予約フォーム <https://www.okamura.co.jp/company/showroom/lux/>



関連ページ



物流システム事業サイト

サービス、製品の詳細など最新の情報はこちらからご確認ください。
<https://www.okamura.co.jp/mhs/>



お問い合わせフォーム

マテハン・ロボット等の導入やお見積の相談など、どうぞお気軽にお問い合わせください。
<https://www.okamura.co.jp/inquiry/mhs/>

okamura

物流システム事業本部 マーケティング部
<https://www.okamura.co.jp/>
株式会社オカムラ2024年3月発行